

履歴書

	氏名(カタカナ)	ジョン・ユキョン	応募職種	AI engineering
	氏名(ハングル)	정유경	生年月日	1989年 10月 2日
	住所	ソウルトウクピョルン クアナクク クアンチョンロ80ギル 203		
	連絡先	010-3740-0407	E-mail	ykjeong.info@gmail.com
	兵役	-		

*学歴事項

期間	学校名	専攻	区分	所在地
2005.03 ~ 2008.02	釜山国際外国語高校	文系	卒業	釜山
2010.03 ~ 2014.08	韓国教員大学	韓国語教育	卒業	清州
2019.09 ~ 2024.08	韓国放送通信大学	コンピュータ、統計	卒業	ソウル

*経歴事項

期間	社名	担当業務	雇用形態	職級
2018.03 ~ 2020.06	It-all Sparta	講師	正社員	社員
2022.10 ~ 2023.03	LabQ	AI research engineering	正社員	社員
2023.09 ~ 2024.09	MDHi	AI research engineering	正社員	社員
2024.09 ~ 2024.10	Oprimed	AI research engineering	業務委託	社員

*教育履修

期間	機関名	教育詳細
2020.08 ~ 2020.12	行政安全部	公共のビッグデータ青年インターンシップデータ専門教育コース
2021.09 ~ 2022.04	Codestates Bootcamp	AI開発・データ分析
2023.06 ~ 2023.08	AWS Korea	インフラ・クラウド

*その他能力

語学	言語の種類	試験名	点数	取得日
	日本語	日本語能力検定	N1/150	2021.12.21

自己紹介書

◆ 自己紹介

大学で韓国語教育課を卒業し、講師として勤務している間、通信大学に入学してコンピュータを学びました。その後、2020年からAIとデータエンジニアとして働いています。Pythonでデータを分析し、AIモデルを開発することで、企業が直面する問題を解決してきました。BootcampでデータとAIについて学んでいくつかのチームプロジェクトに参加した後、現在は医療分野の映像を扱うAIスタートアップで働いています。

◆ プロジェクト経験 (なければ学習内容について記載)

プロジェクト名	重症患者の短期死亡率を予測するリアルタイム機械学習モデル
期間	2024.06~2024.08
参加人数	1
役割	プロジェクトの企画およびモデリング
技術環境	Ubuntu
概要	救急室内の生体信号データを活用した生存予測 データセットのクレンジングを通じて、約16万件のデータを入力しやすい形式に修正。 LSTM (5つのFC+3つのLSTMレイヤー) + LightGBMのアンサンブルモデルを実装
参考リンク	https://github.com/yk-Jeong/iMORS

◆ 志願動機及び入社後の抱負

これまで医療AIを中心に研究を進めてきましたが、特定の分野にとらわれることなく、より幅広い領域で人々の実生活に直接貢献できるAIモデルの構築を目指しています。社会におけるさまざまな課題をAIの力で解決し、より便利で快適な未来を創造していきたいと考えています。

*必要に応じて改行または欄を追加し記載をお願いいたします。

職務経歴書

2025年3月26日
ジョン・ユキョン (氏名)

*正社員、契約社員、アルバイト関係なく、業務経験があればすべて記載をお願いいたします。

*必要に応じて、欄を追加し記載をお願いいたします。

会社名	株式会社 LabQ(ラップキュー)	在職期間	2022.10 ~ 2023.02
雇用形態	正社員		
詳細			
[会社紹介]AIによる政府及び民間プロジェクト委託の開発			
[業務内容]映像を分析して対象の異常行動を検出するAIモデル設計			
・ 韓国内の生体信号データ基盤AIビジネス動向を調査			
・ 以上を基に事業企画書を作成			
・ 使用予定技術についてテクニカルライティング			
・ データを提供する協力社側とのコミュニケーションを通じて作成内容調整			
・ ベースモデル選定の提案			
【実績・取り組み】			
・ データを提供する協力社側とのコミュニケーションを通じて戦略を確定しました。			
・ 支援対象企業一次選抜に合格しました。			
<退職理由> プロジェクトの中断			
会社名	株式会社MDHi(エンディハイ)	在職期間	2023.09 ~ 2024.08
雇用形態	正社員		
詳細			

[会社紹介]AIによる医療人工知能の研究開発

[業務内容] 低解像度医療画像で高解像度画像を生成するGANベースのAIモデル設計

- ・低解像度のCBCT画像で高解像度MDCTに似た画像を生成するGANベースの医療専門AIモデル設計
- ・オリジナルデータ(医療画像)の加工と精製
- ・Open sourceモデルをdownstreamに適用したり、様々な先行研究に基づいてモデル実装

【実績・取り組み】

- ・開発テーマと協力会社のみが定められた企画を入社直後からすべて具体化しました。
- ・データを提供する協力会社側の非協調で学習データを入手できない状況で企業自体保持データを変形して初期モデルをトレーニングしました。
- ・研究内容を技術文書で作成し、社内に技術文書作成システムを導入しました。

<退職理由> 経営悪化による事業中断